

- 1 住みよいまちを力合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



友好の記念品を掲げる丁団長(右)と岡崎市長

向日市・杭州市友好交流協議書締結十五周年記念式典を開催

友好の絆さらに強く

向日市と中国杭州市との友好交流協議書締結15周年を祝う記念式典が、9月30日市民会館ホールで行われました。杭州市とは、昭和60年9月に交流を結んで以来、代表団の相互派遣、国際友好西湖マラソンへの市民ランナーの参加や児童・生徒の作品交換などを通じて友好を深めてきました。

祝15周年

式典では、15周年記念式典のために来日した訪問団団長の丁可珍杭州市人民代表大会常務委員会代理主任をはじめ、5人の訪問団一行が紹介され、花束が贈呈されたあと、岡崎市長が「両市の交流は、日中の友好関係、さらに世界平和に貢献する」とあいさつしました。これに答えて丁団長は「この15年、経済や農業、教育、文化面で大きな交流の成果を得た。今後も友好交流の促進に努力したい」と述べました。第2部のアトラクションでは、「向日香夜楽」の太鼓演奏や「モーリー」ホアによる中国語の歌が披露

され、なごやかなムードに包まれました。式典に続いて一行は、市民ふれあい広場で杭州の花、キンモクセイを記念植樹して、両市の友好発展を誓いました。また、式典の前日29日には、杭州市の天長小学校と姉妹校である向日陽小学校を訪れ、音楽の授業を参観するな



向日陽小学校の子供達の歓迎を受ける杭州市訪問団

さ、なごやかなムードに包まれました。式典に続いて一行は、市民ふれあい広場で杭州の花、キンモクセイを記念植樹して、両市の友好発展を誓いました。また、式典の前日29日には、杭州市の天長小学校と姉妹校である向日陽小学校を訪れ、音楽の授業を参観するな

1周年を迎えました
子育て支援センター「秋桜」

市内には、専任の相談員が子育てのいろいろな悩みをお聞きし、具体的なアドバイスをしたり、子育てがいそいそと楽しめるように育児支援を行う、「ひまわり」と「秋桜(こすもす)」の二つの子育て支援センターがあります。開園一周年を迎えた「秋桜」では、遊びを通して親子のふれあいや情報交換の場を提供する「キッズルーム」や「ベビールーム」が設けられており、地域のお母さんと子供達で賑わっています。またこの秋には、地域の公園へ出向き、紙芝居や手遊びで親子同士の交流を図る「ひだまり」事業も始まりました。今回は、子育て支援センター「秋桜」の事業を紹介するとともに、利用者の声をお聞きしました。



ピアルーム
妊婦・就学前児童を
持つ親・2か月に1回

身近な講師を呼んで、父親、母親、妊婦の皆さんを交え、自由に話し合う時間ももちながら、子育ての知恵を学びあう講習会をしたり、講演を行います。



キッズルーム
1~3歳児・月2回

親子でリズムあそびや運動あそびで身体を動かしたり、お話を楽しみながら感性を育み、母親が楽しみながら育児のできる環境を応援します。

ゆとりある育児へのお手伝い



◀和やかな雰囲気の子育て支援センター「秋桜」



木曜ガーデン
月1回

地域の皆さん、保育所の園庭で自由に遊びましょう。子供たちの自然なふれあいを親同士で見守りながら、友達の輪を広げましょう。



ひだまり・地域へ
2か月1回

公園や団地へ出かけ、地域の皆さんと交流したり、家庭へ訪問し、グループで話をするなど、地域へ出かけます。



ベビールーム
0歳児・月1回

親子のふれあい中心に自由に話し合いながら、豊かな育児環境を提案します。

私たちも子供たちも楽しんでいます



深松 いちみさん(寺戸町)

開園以来参加しています。家でできないことができるので喜んでます。同じ年頃の子供たちと遊ぶことが、よい刺激になっています。

馬田 美由紀さん(寺戸町)

保育所の雰囲気が気に入っているようです。広い範囲でお母さん方と出会うことで、子育てに役立っています。



子育て相談

- 「ひまわり」 ☎935-0267 向日市上植野町地田5-3 月~金曜日 電話相談(午前9時30分~午後3時30分) 来所相談(午前9時30分~午後3時30分)
- 「秋桜」 ☎932-1108 向日市寺戸町三ノ坪14 月~金曜日(水曜日を除く) 電話相談(午前9時30分~正午) 来所相談(午前9時30分~午後2時)

